

## ■著者紹介

### 中西優美子（なかにし・ゆみこ） 一橋大学大学院法学研究科教授

1993年一橋大学大学院法学修士。同大学院博士課程進学後、1993～1998年ドイツ・ミュンスター大学留学（1995年修士、1998年法学博士）。2000年専修大学法学部講師、准教授、教授を経て、2012年より現職。2019～2020年、ドイツ・ミュンスター大学、2020～2021年、マックスプランク手続法研究所（ルクセンブルク）客員研究員。一橋 EU 法研究会代表。雑誌『EU 法研究』（信山社）の責任編集者。

#### 【主要著作】

Yumiko Nakanishi (ed.), *Contemporary Issues in Environmental Law-The EU and Japan*, Springer 2016; ders. (ed.), *Contemporary Issues in Human Rights Law-Europe and Asia*, Springer, 2018、『法学叢書 EU 法』（新世社、2012年／単著）、『EU 権限の法構造』（信山社、2013年／単著）、『EU 権限の判例研究』（信山社、2015年／単著）、『EU 環境法の最前線——日本への示唆』（法律文化社、2016年／編著）、『人権法の現代的課題—ヨーロッパとアジア』（法律文化社、2019年／編著）、『概説 EU 環境法』（法律文化社、2021年／単著）、『EU 司法裁判所概説』（信山社、2022年／単著）。雑誌『自治研究』（第一法規）において「EU 法における先決裁定手続に関する研究」を隔月連載中。